

News Release

Hyundai、4月18日より

「モバイルサービスカー（通称：Hyundai Qちゃん）」稼働開始
専用車両でモバイルサービスを強化。

- ・アフターサービス専用車両「モバイルサービスカー（通称：Hyundai Qちゃん）」を導入
- ・4月18日から稼働する「モバイルサービスカー（通称：Hyundai Qちゃん）」
第一号はCXC横浜を拠点にサービスを提供予定
- ・全国で拡大中の協力整備工場ネットワークに加え、モバイルサービスを強化していく
- ・お客様に安心をお届けするためのサービスの拡大をしていく



Hyundai Mobility Japan 株式会社（神奈川県横浜市西区みなとみらい、代表取締役社長：趙 源祥、以下 Hyundai）は、お客様にさらに安心して Hyundai の車に乗っていただくために出張整備サービスの強化を目指し、2023年4月18日（火）より整備専用車両「モバイルサービスカー（通称：Hyundai Qちゃん）」の稼働を開始します。

このたび導入する「モバイルサービスカー（通称：Hyundai Qちゃん）」は、Hyundai Customer Experience Center 横浜（以下、CXC 横浜）を拠点とします。お客様からの問い合わせをうけ、想定される整備内容※1や距離、近隣の協力整備工場へのアクセスを考慮しながら速やかにお客様のご指定の場所まで専用の整備車両で伺います。軽整備作業※1に関わる整備工具一式を含め、ホスピタリティをお届けする様々な装備を備えたモバイルサービスカーで専門テクニシャンが出張費無料でお伺いすることで、お客様にとっての整備に関わるタイムロスやコストを軽減し、自由でより快適なカーライフをサポートします。

（※1）モバイルサービスは、不具合修理に限定されます。分解作業などが生じる場合は最寄りの整備拠点へ入庫が必要です。

Hyundai では、お客様に「ZEV(※2)のあるカーライフ」をより便利に楽しんでいただきたいという想いから、車を安心してご購入・ご利用いただくために必要な様々なサポート体制を用意しています。2023年4月現在、CXC 横浜をハブ拠点として全国各地の36拠点、41カ所の協力整備工場と連携し、お客様にアフターサービスを提供しています。

さらに、走行中の急な不具合やバッテリー切れ(電欠)に対応する「ロードサイドアシスタンス(RSA)」や、この度ご紹介している「モバイルサービスカー (通称：Hyundai Qちゃん)」を含め、全国へ出張整備を行う「**モバイルサービス** (※3)」も実施しています。

(※2) ZEV (Zero Emission Vehicle) 走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車 (EV) や燃料電池自動車 (FCEV) の総称

(※3)現在は CXC 横浜より出張対応。

「モバイルサービス」および「モバイルサービスカー (通称：Hyundai Qちゃん)」は、順次対応範囲を広げていく予定です。お客様がどちらにいらしても、安心して Hyundai カーライフお楽しみいただける、強固なアフターサービス体制の構築を目指します。

■ 「モバイルサービスカー (通称：Hyundai Qちゃん)」について



「モバイルサービスカー (通称：Hyundai Qちゃん)」は、Hyundai が販売している EV 「IONIQ 5」をアフターサービス用に改造した車両です。特殊工具を含む整備用具や、事務手続きのためのプリンター電源は、IONIQ 5 の V2L (Vehicle to Load) 機能を活用します。さらに、お客様へのホスピタリティとして修理中にご提供する、淹れたてのコーヒーなども、V2L を活用します。また現在開発段階ですが、今後、車両から車両への給電を可能にする V2V (Vehicle to Vehicle) 機能の実装も予定しております。この「モバイルサービスカー (通称：Hyundai Qちゃん)」は、まずは CXC 横浜に導入され、今後全国へ徐々に展開して行く予定です。

■「モバイルサービス」について

「モバイルサービス」は、不具合が発生した際に出動できる出張整備です。今後全国展開を目指して実施しています。初動不具合診断、部品交換、キャンペーン作業、ソフトウェアアップデート、対応等のあらゆる診断、修理を現地で対応します。車両の修理時に、整備拠点への入庫を必要としない、新しいアフターサービスの在り方を提案します。

※軽整備を中心とした修理対応です。メインバッテリー、モーター交換等の重整備、不具合以外の一般整備、タイヤ交換やタイヤの脱着を伴う等リフトアップが必要な修理の対応は協力整備工場への入庫が必要です。

Hyundai アフターサービスとは：<https://www.hyundai.com/jp/service/customer-service>

■整備予約/モバイルサービスについてのご相談

【お問い合わせ】

Hyundai カスタマーセンター よりお問い合わせください。

0120-600-066 （平日 09:00 ~ 18:00 (定休日：土/日、祝日))

【WEB からのご予約】

Hyundai Japan の公式ホームページ、整備予約ページよりご予約

<https://www.hyundai.com/jp/service/service-reservation>

※モバイルサービス利用には一定の条件を満たす整備環境が必要です。

※モバイルサービスは不具合内容を細かく確認し現地対応可能と判断された場合に限りです。

※整備予約は、Hyundai の車両を購入した会員のみご利用できます。

※ご希望の訪問日は、申込日の3日後から選択できます。

※予約後、担当者からお電話にて確定された訪問日時をご案内いたします。

※予約確定後、マイページにて予約履歴をご確認できます。

※お客様のご都合によりご訪問できない場合、マイページにてご予約がキャンセルできます。

【費用】

出動に関する費用は発生しません。ただし、部品交換等に関しては費用が発生する可能性があります。

※モバイルサービスはタイヤ交換など、一般整備の受付はしていません。

※「モバイルサービスカー（通称：Hyundai Q ちゃん）」の出動に関しては、想定される対応の範囲、距離、予約状況に応じて運営する予定です。

EV 「IONIQ 5 (アイオニック ファイブ)」

「IONIQ 5」は、ジョルジェット・ジウジアーロ (Giorgetto Giugiaro) による 1974 年型ポニーコンセプトをオマージュしたモデルです。Hyundai の過去と現在、そして未来を繋ぐ「Timeless value、時間を越えた価値」というコンセプトから生まれました。さらに、サステナブルかつ革新的な機能の搭載や広い空間性を実現したことで、新しい EV エクスペリエンスを提供します。また、既に販売されている海外では高く評価されており、様々な賞※を受賞しております。

※2022 German Car of the Year、UK Car of the Year 2022、2022 World Car of the Year、2022 World Electric Vehicle of the Year、2022 World Car Design of the Year

<https://www.hyundai.com/jp/ioniq5>

Hyundai (ヒョンデ) について

1967 年に設立された Hyundai Motor Company は、世界 200 カ国以上でトップクラスの自動車とモビリティサービスを提供し全世界で 12 万人以上の従業員を雇用しています。また、より持続可能な未来の到来を見据えた製品ラインアップを強化するとともに、現実のモビリティ課題に対する革新的なソリューションを展開しています。Hyundai は、このプロセスを通じて人と人とのつながりを活性化し「Progress for Humanity (プログレスフォーヒューマニティ)」を掲げ、人類のための進歩に貢献することにより、お客様に質の高い時間を提供するスマートモビリティソリューションプロバイダーを目指しています。

日本法人名 : Hyundai Mobility Japan 株式会社
設立 : 2000 年 1 月 7 日
本社 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-6-1 みなとみらいセンタービル 16 階
代表者名 : 代表取締役社長 趙 源祥